

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244

【谷崎文学朗読会】「細雪」への招待

■日時 10月18日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 芦屋を舞台にした谷崎潤一郎の代表作「細雪」から印象的な場面を選び、分かりやすく朗読します。戦前の旧家の四人姉妹があやなす細やかな感情のひだを味わってください。 ■朗読 朗読グループRST(朝日放送で仕事をした元アナウンサーや元放送劇団員によるグループ) ■解説 井上勝博・当館学芸員 ■定員 先着30人(予約優先) ■費用 1,000円(観覧料含む) ■申し込み 上記へ

【ロビーギャラリー】藤田朱雀「万葉の四季を書く」作品展

■会期 10月29日～12月7日 ■会場 ロビーギャラリー ■内容 書家で武庫川女子大学教授の藤田朱雀氏が、「万葉集」の中の四季を詠った和歌約30首を流麗な草書で書きの作品に仕上げました。自然に寄り添いつつ生きていた古代の日本人の心にふれてみませんか ■費用 観覧料

【ギャラリートーク】藤田朱雀・樋口百合子「万葉の四季」を語る

■日時 11月2日(日)午後2時～3時 ■会場 講義室 ■内容 当館ロビーギャラリーで「万葉の四季を書く」作品展を開催中の書家、藤田朱雀氏と「万葉集」研究者の樋口百合子氏が対談します。「万葉集」の歌の意味を読み解き、楽しみ方を語るほか、樋口氏の和歌朗読に合わせて藤田氏が書を仕上げるパフォーマンスも予定しています。 ■定員 30人 ■費用 観覧料 ■申し込み 上記へ

＜観覧料＞一般400円、大高生300円 ＜開館時間＞午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) ＜10月の休館日＞6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)

芦屋病院公開講座

問い合わせ 公民館 ☎35-0700

■日時 10月4日(土)午後2時～3時30分 ■会場 市民センター401室 ■テーマ ①脳卒中になりにくいかなにかへ ②脳腫瘍ってどんな病気 ■講師 ①兵庫医科大学病院脳神経外科主任教授 吉村紳一医師 ②兵庫医科大学病院講師 友金祐介医師 ■受講料 200円 ■申し込み 直接会場へ



吉村紳一医師



友金祐介医師

市民ギャラリー・ステージ

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

10月のギャラリー

■会場 市民センター

9日(木)午前11時～13日(月)午後4時	三条コミスク図工クラブ作品展	多目的ホール	※展示は全て無料。期間中の火曜日を除く午前9時から午後5時まで開催。初日と最終日は左記のとおり。
15日(水)午前10時30分～18日(土)午後4時	芦屋カメラクラブ写真展		
15日(水)午前10時～18日(土)午後4時	アジヤフォトクラブ写真展		
19日(日)午後1時～23日(木)午後4時	「絵画友の会」作品展		
19日(日)正午～23日(木)午後3時	第7回 森茂子絵画グループ作品展	301・302室	
24日(金)午前11時～27日(月)午後4時	絵画グループおもしろクラブ作品展	多目的ホール	
24日(金)午前10時～27日(月)午後4時	第45回 芦屋絵画グループ展	301・302室	
29日(水)午前10時～11月1日(土)午後4時	あしやY.O.倶楽部 写真・絵画作品展	多目的ホール	
29日(水)午後1時～11月1日(土)午後4時	美芦くらぶ作品展	301室	

10月のステージ

■会場 ルナ・ホール/小ホール

5日(日)午後5時開場(5時30分開演)	That's International Vol.3 One World Festa【入場無料】	ルナ・ホール
12日(日)午後1時30分開場(2時開演)	しの笛の調べ～美しい日本の抒情【入場無料】	小ホール
13日(月)午後5時30分開場(6時開演)	ちやいんど&ママダグズ発表会2014【入場無料・要整理券】	ルナ・ホール
18日(土)午後1時開場(1時40分プレトーク・2時開演)	第5回 リコーダー!!リコーダー!!!リコーダー!!!!【入場料1,000円・中高生500円・小学生以下要整理券】	
19日(日)午後1時30分開場(2時開演)	第2回 チャリティフェスティバル 音楽の旅 ータイムマシーンー【入場料2,000円】	
25日(土)午後5時30分開場(6時開演)	REMIX DANCE DANCE【入場料2,000円】	
26日(日)午前10時開場(10時30分開演)	第42回 芦屋市吟詠剣詩舞連盟発表会【入場無料】	

10月前半 CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしや トライ あんぐる 放送時間(15分)

オープニング	親水中央公園	①9:00
トピックス	第28回 芦屋市民絵画展	②12:00
	秋の特別展「細雪」への招待	③15:00
	～遙かなる美の世界～	④18:00
特集	芦屋における「だんじり」の歴史	⑤22:30
お知らせ	国・県・市の合同行政相談 A.C.A.ワールドフェスタ	※DVDの貸出可
エンディング	四季	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。 ■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J:COM神戸芦屋カスタマーセンター ☎0120-999-000

古典の日(11月1日)制定記念講演会

■日時 11月1日(土)午後2時～3時30分 ■会場 市民センター401室 ■テーマ オペラと歌舞伎 ■講師 演劇・音楽プロデューサー やましたとおる氏 演劇評論家 河内厚郎氏 ■申し込み 10月22日までに、講演会名・住所・氏名・電話番号を記入の上、はがきかファクスで下記へ



やましたとおる氏

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

県立芦屋高等学校オープンカレッジ

■日時 10月30日(木)午前10時～受け付け・9時45分*少雨決行 ■集合場所 龍頭の泉(〒659-0064 精道町9-7・精道歩道橋北側) ■内容 平田町洋館巡り ■講師 芦屋洋館建築研究会・福岡忠嗣氏 ■申し込み 氏名・住所・連絡先を記入の上、ファクス(☎0798-64-6925)かEメール(☎takagi.masamitsu@gmail.com)で高木まで



問い合わせ 県立芦屋高等学校 ☎32-2325

「第7回障がい児・者作品展」出展作品の募集

【作品展】 ■日時 11月6日～12日午前9時30分～午後5時 ■会場 保健福祉センター(エントランスホール)・木口記念会館(1階ホール)

【出展】 ■募集作品 絵画・写真・手芸・書道・陶芸ほか ■対象者 市内在住・在学・在勤の障がいのあるかた ■作品受付 10月27日～29日・午前9時～午後5時に社会福祉協議会2階・ボランティア活動センター(保健福祉センター内)へ直接持参

問い合わせ 障害福祉課 ☎38-2043/☎38-2178

★★コミスク 秋まつり情報★★

会場	日時	内容
打出浜コミスク(打出浜小学校校庭・体育館)	10月25日(土) 午後4時～7時30分 *小雨決行	夜店・フリースローゲームほか/ステージイベント
岩園コミスク(岩園小学校校庭(雨天の場合:岩園小学校校舎および体育館))	10月26日(日) 午前11時～午後3時 *雨天決行	子どもみこし/模擬店 ステージ/バザー/スポーツ & ゲームコーナー

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

平成26年度 市民企画講座 今日からイクメン ～お父さん・お母さん・家族一緒に遊ぼう～

一緒に作ったり、それで遊んだり、持ち帰って試したりと、簡単に楽しめるプログラムを体験していただけます。

■日時 10月25日(土)午前10時～11時 ■会場 男女共同参画センター(セミナー室) ■内容 自然物を使って絵画を作ろう!(葉っぱや枝を使って絵画を制作します) ■対象 3歳～小学校低学年とその保護者・先着10組 ■一時保育 2歳児のみ・先着4人(1人300円) ■企画・運営 ちきゅうっ子応援隊 ■申し込み 10月1日(水)から、希望講座名・住所・氏名・電話(ファクス)番号を、はがき・ファクス・Eメール・電話または下記窓口へ ※定員になり次第、締め切ります。

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023/☎38-2175 ☎josei-ce@city.ashiya.jp (〒659-0065 公光町5-8)

家庭教育セミナー

■日時 10月31日(金)午前10時～11時30分 ■会場 市民センター401室 ■テーマ ネット・スマホとの上手な付き合い方 ～性教育を通して考える 芦屋浜ファミリーセンター ジェフ・リンスコット氏 ■講師 演劇・音楽プロデューサー やましたとおる氏 ■受講料 400円(市立学校園PTA会員は無料) ■申し込み 市立学校園PTA会員は、所属PTAへ。一般のかたは、10月10日までに、セミナー名・住所・氏名・電話番号を記入の上、はがきかファクスで下記へ



ジェフ・リンスコット氏

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

平成25年度 行政改革の取り組みの報告

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

本市では、より一層簡素で効率的な行財政システムを構築し、行財政運営についての透明性を高めて公共サービスの質の向上に努めるなど、諸課題の解決を図ることを目的として、平成24年度から平成28年度までの、44項目にわたる「行政改革実施計画」を策定し、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら改革に取り組んでいます。平成25年度中の主な取組内容について、その概要をお知らせします。

基本方針および25年度の実施状況(概要)

I 安定・効率的で、持続可能な行財政運営

【経営資源の有効活用と収入の確保】

- ◆老朽化したバイパスライン施設についての課題や問題点を整理し、第三者検討委員会設置に向けて準備を行いました。
- ◆未利用土地については、市有地を5件(1億9,332万5,000円売却)するとともに、駐車場等への貸し付けを行いました。また、市が土地開発公社の所有する用地を平成25年4月に全て買い戻し、同公社を平成25年11月に解散しました。
- ◆市役所本庁舎の閉庁実施(平成25年8月14日、16日等)の節電対策により、7月、9月の本庁舎電気使用量を対22年度比で15.2%削減しました。
- ◆本庁舎南館の照明器具のLED化をはじめ、一部の公共施設において節電改修を行いました。
- ◆財政健全化への取り組みとして、市債を早期に償還するため、8.6億円の借換抑制および20億円の繰上償還を実施し、平成25年度末の一般会計市債残高は54.2億円となつています。

II 組織の活性化と人材の育成

【課解決型の柔軟な組織体制】

- ◆芦屋市給与等適正化計画に基づき、管理職手当・管理職員特別勤務手当・扶養手当・通勤手当・住宅手当・特殊勤務手当・期末未勤務手当等の給与制度の適正化を図りました。(△64,257万7千円)
- ◆平成25年4月に組織改正を行い、管理職数についても適正化を図りました。

【事務事業の見直し】

- ◆学識経験者に行政評価アドバイザーの就任を取り組みました。導入に向けて、依頼し、実施評価の「増加する医療費への対応」が、がん検診および特定健康診査の受診促進に取り組み、それぞれ受診率は向上しています。
- ◆ジェネリック医薬品利用促進に取り組み、平成25年5月診療(調剤)の使用率は数量ベースで45.8%(前年同月41.1%)で、向上しました。

◆文書処理の迅速化(効率化やペーパーレスによる省力化を図るため、電子化の基準等の周知を行い、庁内の一層の電子化に取り組まれました。

【職員の意識改革・能力開発】

- ◆「職員のごときとして職員から自由な発想による事務の改善提案を求め、各部で業務改善を実行する「GrowUPチャレンジ」を26件実施しました。
- ◆行政運営の効率化、職員の活性化や人材育成も含めて目標に掲げた「芦屋市プロジェクト」チームの設置に関する要綱に基づき、平成25年11月に学校給食費の公費化に係るプロジェクトチームを設置しました。
- ◆人材育成推進本部会議および推進委員会を開催し、人材育成基本方針を見直しました。
- ◆平成25年4月から保育所を除く係長級以上の職員を対象に人事評価の試行を開始しました。
- ◆新規採用試験については、教養試験の内容変更および事務職に係る専門試験を廃止し、全職種において、面接の回数および人数を増やすことにより、人物重視の試験方法へと見直しを行いました。
- ◆他市での庁舎放火事案を受け、他課との連携により実践的な訓練等

III 市民から信頼される行政

【住民サービスの向上】

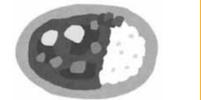
- ◆年末年度末年度始めに本庁舎の休日一部閉庁を実施するとともに、来庁者アンケートを行い、実施改善に取り組みました。
- ◆コンビニ収納およびペイジー導入についてはプロジェクト進捗会議を開催しながら、システム開発に取り組み、平成26年4月から導入しました。
- ◆「透明性の向上」あしやガイドマップを改訂するとともに、市民利便帳の全戸配布を実施しました。
- ◆平成25年4月からサンテレビの文字データ放送(まちナビ)の運用を開始しました。

※よりご理解いただくために：行政改革の情報はホームページ・市役所北館1階の行政情報コーナー・図書館・公民館図書室・ラポルテ市民サービスコーナーでもご覧いただけます。

阪神間モダニズムの食文化 華麗なる「カレーテーブル」の再現

カレーでひも解く昭和初期の食文化の粋をモダニズム名残の文化施設でご賞味ください

■日時 10月9日(木)午前11時15分～午後1時(午前11時受け付け) ■会場 旧通信省芦屋別館(芦屋モノリス 〒659-0066 大槻町5-23) ■内容 カレーバイキング、コーヒー、紅茶、デザート ■参加費 3,000円(税込) *小学生までは、1,500円 ■申し込み 10月5日(日)までに予約専用電話(☎38-3355)へ



問い合わせ 芦屋観光協会事務局(経済課内) ☎38-2033